

五島市図書館友の会だより

第2号(2013.9.15)

発行者 五島市図書館友の会



図書館・・・雑感

荒木 政男

定年退職から10数年が過ぎ、自他共、老人？高齢者となった現在、以前との違いは、幅広い社会情報の入手が極めて少なくなってしまった。

TV人間でTVにかじりついているが平面な感じであり、新聞も同じ。地域の老人会に参加しても、何か充実感に欠ける。いつとはなく、時間の余裕を埋める手段の一つとして図書館に出入りするようになった。

当たり前の事であろうが、図書館には、新聞や月刊誌も数多く、本命の小説類も新刊・旧刊・話題のベストセラーと揃っている。実用書・カラフルな絵本・地域刊行物等々と視界は広がる。加えて、自分ではまず購入できそうもない重層な各分野の事典・辞書・図鑑も充実している。好きな植物図鑑や写真集を見始めると時は過ぎ、野山の草木の名前を特定出来れば嬉しく心に残る。インターネットや電子辞書での情報集めや調べより、なぜか安心して放り組める時間である。

公共図書館の内容や利用状況等についての知識は無く、五島市立図書館を他と比較して見る視点は持たないが、新聞等の報道では、若者の活字離れや映像媒体の拡大等々で各地の図書館はその内容・利用・運営の面で変革の時にあるという。

五島市も昨年、図書館新設を打ち出したが、市民の賛同がえられず保留となった事は利用者として残念であった。

書籍等の大型販売施設が無く、各種催し物等も少ない島の現状に身を置く者としては、日々の変化に取り残されてしまうのではと思うことも多い。

老人の活性化には、身体健康体操と共に頭健康体操も欠かせない。物事を知る・調べる欲求に取り組む「知の拠点」としての図書館の充実が高齢者の能力を維持向上させ、高齢化社会を豊かにする重要な場所ではないか。また島に位置する図書館として、「島」「海」「五島」に関する幅広い資料の集積に努め、市民や島外者がこれらの資料で総合的に学べる場所として際立つ存在になるよう願っている。島に生まれ、暮らす者の島人としての誇り・精神構造構築のために。

最後に、気楽に行け、時にはわくわく心躍る掘り出し物の図書に巡り合え、ダイナミックな写真や絵に見とれる事が出来る楽しい図書館でありますように。

[リレーエッセイ1]

総会報告

平成25年7月1日、図書館3階にて第2回総会が開催されました。

① 24年度活動報告

- 現在会員数は24名です。
- 役員会を2回開催し「友の会だより」を1回、発行しました。
- 図書館開館中の「のぼり」(写真右)を作成しました。
- 岐宿公民館図書室の図書整備を手伝いました。(写真下)

(お手伝いした人：6回25人)

※ 「友の会会員」以外で山内小学校図書ボランティア「ミルキーの会」の皆さんにも手伝っていただきました。

- 「友の会」として「子育て支援ミニ講演会」(11月11日)でパネルシアターを演じました。



② 24年度収支報告

| 区分 | 内容 | 金額 (円) | 内訳 |
|--------|-------|--------|----------------|
| 収入 | 会費 | 11,500 | 500円×23人 |
| | 合計 | 11,500 | |
| 支出 | 封筒代 | 248 | 会員申込用封筒 |
| | お茶代 | 945 | 岐宿公民館整備ボランティア |
| | ハガキ代 | 1,000 | 会員入会お礼状 |
| | 用紙代 | 1,650 | 図書館友の会だより等 |
| | 切手代 | 1,600 | 図書館友の会だより送付のため |
| | のぼり代 | 4,988 | 図書館開館表示用 |
| | 振込手終料 | 525 | のぼり代振込 |
| | 合計 | 10,956 | |
| 次年度繰越金 | | 544 | |



③ 25年度役員体制

代表：坂井 淳
 副代表：旭梶山 英臣
 会計・事務局
 : 市川 和枝

平成25年7月1日第2回総会后「図書館とボランティア」と題し、相良 裕さん（諫早市立諫早図書館副館長）に講演をしていただきました。諫早市立図書館は、長崎でも屈指の図書館サービスが充実されており①市内の全地域のサービス ②児童サービス ③ 図書資料等の貸出等を活発に実行している図書館です。

相良さん講演要旨

諫早市【ボランティア活動の歩み】

① 昭和60年3月

行政と市民各層からなる市長諮問機関「田園文化推進委員会・図書館分科会」発足。

② 昭和60年秋

「図書館分科会」22名のうち、7名で勉強会を中心に「びぶりおの会」（図書館を育てる市民の会）誕生。以後、全国各地の図書館見学、講師を招いての「図書館を知る勉強会」、県内図書館職員・ボランティアとの交流を積極的に実施。

③ 平成9年

諫早としょかんづくり市民ネットワーク結成—各団体が一体となった“としょかんづくり”の輪を広げる。（主な参加団体—諫早としょかん友の会／諫早子どもの本の会／諫早中央商店街協同組合／諫早コスモス音声訳の会他5団体と個人）

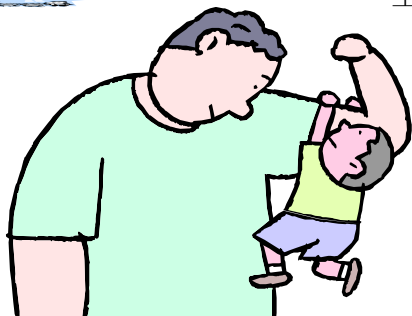
④ 平成13年

新図書館開館（本館・地域館—たらみ／森山／西諫早／小長井／高来／飯盛）

諫早市【活動の教訓】

- ① 新図書館建設に向けてのボランティアの活動は15年後に実った。
- ② ボランティアの活動の基本は1図書館見学、2学習会 3交流 4 図書館の利用調査
- ③ たらみ図書館では平成25年6月現在ミニミニコンサートを100回開催。
- ④ 図書館と音楽は相性がよい。
- ⑤ たらみ図書館では「芸術ボランティア」を奨励している。
- ⑥ 新館開館後も「諫早としょかんづくり市民ネットワーク」は 活動され、現在22団体である

主な団体名



- ・ アエルいさはや商店街
- ・ 諫早史談会
- ・ 長崎ウエスレヤン大学ぶっく倶楽部
- ・ ビジネス情報支援図書館懇話会
- ・ 諫早市の学校図書館の充実を願う市民の会
- ・ ゆめポケット（ブックスタートに関する団体）
- ・ 絵本の病院 ぶっくる

等々

今年度の活動予定

① 図書館の図書整理手伝い

- 10月より月1回、毎月第1金曜日、本棚の整理や簡単な作業をお手伝いします。
- 午前の部—午前10:30～12:00 午後の部—午後2:00～3:30
(どちらでも都合の良い時間に一両方でも可能)
- 図書館の担当は川上さん
- 今年度の予定—25年10月4日・11月1日・12月6日
26年1月10日・2月7日・3月7日



② 掲示板の展示協力

- 図書館の1階、階段下の掲示板「展示」を「市民の文化交流の場」としてお手伝いします。
パッチワーク・短歌・俳句・押し花など月1回交替をめざします。
10月—パッチワーク／11月—俳句等

図書館の行事—関連団体含む

大人のための昔話を楽しむ会

- ◆ 10月26日(日) 午前10時
- ◆ 図書館3階
- ◆ 語り手が大村市や諫早市から来られます。
- ◆ 主催: 子どもの本ネットワーク協議会 五島っ子

五島市児童生徒読書感想発表会

- ◆ 11月16日(土) 午後2時
- ◆ 福江文化会館

クリスマス会

- ◆ 12月21日(土) 午前10:30
人形劇・パネルシアター等
- ◆ 勤労福祉センター2階
- ◆ 主催: おはなしもこもこ

親子読書まつり

- ◆ 平成26年1月25日(土)
午前中
- ◆ 人形劇・しおりコンクール他
- ◆ 勤労福祉センター
- ◆ 主催: 子どもの本ネットワーク協議会 五島っ子



編集後記

発行が少ない「友の会だより」ですが、たくさんの方の意見を掲載したいと思います。会員さんのご意見を待っています。(K)